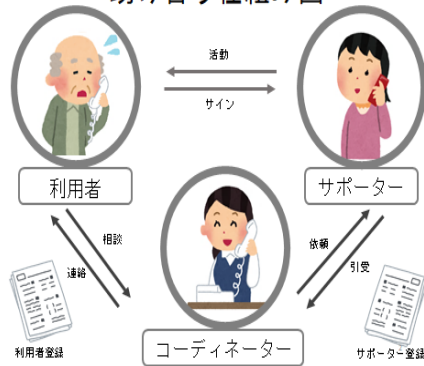


東近江市



## ■活動内容

## 助け合う仕組み図



ほんなら堂(Do)活動は、暮らしの中で発生する困りごとの一部を解決する取り組みです。具体的には、病院までの通院や同行・ゴミ出し・お部屋の掃除・草刈り・買い物代行などの支援を行います。

サービスを利用したいと依頼が入るとコーディネーターが訪問し、依頼内容の確認を行います。依頼内容に基づいてサポーターを派遣し、困りごと解決の支援にあたります。利用者はサービス利用に応じて利用料を支払い、利用料はサポーターに支給されます。

■団体名 あいとうふくしモール

■参加者 あいとうふくしモール運営委員会とほんならサポーター

■活動拠点  
連絡先 東近江市小倉町1830  
TEL：0749-46-2170

## ■活動のきっかけ・実現までの経緯

あいとうふくしモールは、「食」と「ケア」と「エネルギー」が充実した、「地域の安心の拠りどころ」を目指して活動しています。暮らしの中で起こる「ちょっとした困りごと」を解決する取り組みとして、ほんなら堂(DO)活動がはじまりました。

あいとうふくしモールの運営を行っている3つの事業所が資金を出し合い、コーディネーターを雇用しています。具体的にどのような困りごとが発生しているのかを知るために、民生児童委員さんや介護支援専門員の方々に聞き取り調査を行ったり、サポーター交流会などを開催しています。また、サポーターさん向けに高齢者の方との関わりの基本的なことを学べるサポーター養成講座なども実施しています。



## 利用者さんの声

・足が悪く、家の掃除も思うようにできないが、きれいな台所で新しい年を迎えたいと思い、年末に台所掃除を頼んだ。きれいな台所で新年を迎えられ喜んでい。今度は病院や買い物の送迎を利用したい。  
(86才女性)

・体のあちこちが痛く動けない時に、買物と光熱費の支払いをお願いした。本当にありがたい。  
(85才女性)

## 活動者の声

・掃除の手伝いに行ったが、おしゃべりしている時間の方が長かったり…楽しいです！

・退職後に、自分のペースで活動しています。サポーター交流会も開催され、他のサポーターとも仲良くなれます。

・利用者さんが喜んでくれれば、それでいいんです。

## ■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

安定した運営を続けていくことが何よりも重要であり、継続してはじめて暮らしのサポートが可能になると考えています。継続するためには、多くの方からの支援が必要です。多くの方からの支援を受けるためには、信頼されること、ほんなら堂(DO)の活動が必要であると思っただけのことです。

誰かのためにサポートをしているのではなく、この事業の継続が自分自身のためになるものと認識され、多くの方がサポーターとして参画されることが重要です。このため、成功体験を多くの方と共有する取り組みを並行して行うことが必要だと思われま。